EDUCATION CANNOT WAIT

だって、私たちの未来につながるから。

サディアさん（10歳）コックスバザールのロヒンギャ難民キャンプ

紛争などの
危機下であっても、
教育を後回しにしない。

Education Cannot Wait（ECW: 教育を後回しにはできない基金）は、紛争・災害等の緊急期・長期化する危機下における教育支援に特化した唯一の国連の基金です。教育協力 NGO ネットワーク（JNNE）は、日本による ECW への継続的な拠出を通じた日本の教育支援の拡充を目指しています。

jnne 教育協力 NGO ネットワーク

どうして、
教育は後回しにできない？

「学校は安全だから好き」とロヒンギャ難民の子どもたちは口をそろえます。
紛争下にあって子どもたちが安心できる数少ない場所。
それが学校や学びの場です。

「人への投資」は教育の好循環を生み、開発援助の成果の後戻りリスクを防ぎます。
「人間の安全保障」の観点からも、教育分野の協力を得意とする日本だからこそ、
期待が寄せられています。

今を守ることが、明日につながる。
子どもたちは待てません。

EDUCATION CANNOT WAIT

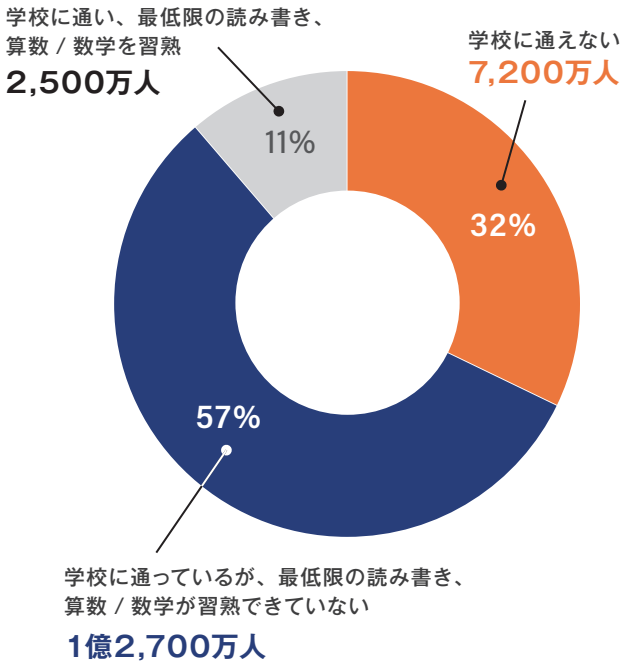
jnne
教育協力NGOネットワーク

取り残される子どもたち

コロナ、紛争、気候変動。
急速に高まる危機下の教育支援ニーズ。

危機の影響を受けている、
学齢期の子どもたちの数

224,000,000人



出典：Education Cannot Wait, “Crisis-Affected Children and Adolescents in Need of Education Support: New Global Estimates and Thematic Deep Dives”, 2023

危機下でも子どもたちの学びを保障するために

ECW(Education Cannot Wait)「教育を後回しにはできない基金」

ECW は 2016 年世界人道サミットで設立され、紛争や自然災害など、緊急期・長期化する危機下における教育支援での慢性化した財政難に対応しています。財務・人事面は UNICEF によって管理されていますが、独自のガバナンス体制によって運営されています。

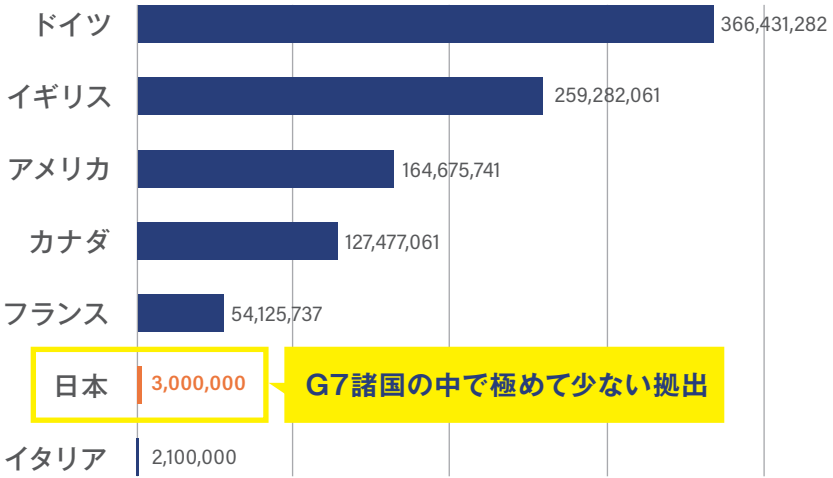
紛争など人道危機下の教育支援に特化した
唯一の国連の基金

難民や国内避難民に質の高い教育を提供し、
子どもや弱い立場におかれがちな
最も「取り残された」人々を支援

多様な機関とのパートナーシップを通じて
迅速で調整された支援を提供

圧倒的に少ない、日本の拠出

ECW（教育を後回しにはできない基金）への拠出額　（単位：USD）



＊2018年からの累計金額（２０２３年時点の支援国数は３２か国）

「開発協力大綱」（2023年６月閣議決定）

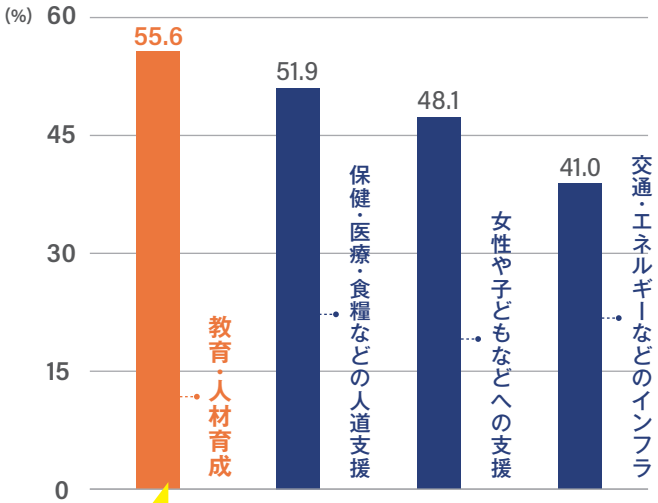
教育：「人間の安全保障」を推進するために不可欠な「人への投資」として極めて重要である。万人のための質の高い教育、女性・こども・若者のエンパワーメントや紛争・災害下の教育機会の確保の観点も踏まえて、引き続き強力に推進する。

開発協力大綱で強調されている「紛争・災害下の教育機会の確保」のために、ECWへの増額は必須

出典：Our Donors, ECW (2023). <https://www.educationcannotwait.org/about-us/our-partners/our-donors>

世論が推す、日本の強み「教育支援」

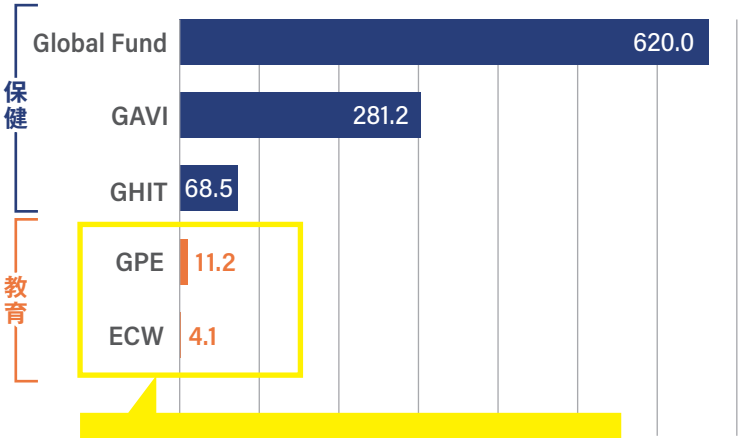
令和5年度 世論調査*



ODA の重点分野とすべきものとして、教育・人材育成がトップ

専門国際機関への拠出

(令和4年度通常・補正、令和5年度通常・補正)　※単位億円



世論に反して、教育支援の拠出額は圧倒的に少額

＊令和５年度世論調査：https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/100661131.pdf

お願い ECWへの継続拠出

2023年 日本政府によるECWへの初拠出

ウクライナの教育事業へ300万ドル
（4億1100万円）

支援内容（一例）

- ・デジタル教育を含む若者のスキル開発
- ・安全で保護された学習スペースの修復
- ・メンタルヘルスと社会心理的サポート
- ・キャッチアップコースの提供　など

危機下においても 子どもたちの学びが保障されるよう、
ウクライナ以外の地域も含めた、継続的な拠出を！

EDUCATION CANNOT WAIT

jnne
教育協力NGOネットワーク

EDUCATION CANNOT WAIT

jnne 教育協力NGOネットワーク

紛争下でも教育を後回しにしない。
それが、子どもたちの希望になります。

「SDG4 教育キャンペーン 2024」実施団体

- シャンティ国際ボランティア会 Shanti Volunteer Assoc.
- Save the Children
- ChildFund Japan
- YMCA
- (認定)特定非営利活動法人 ラオスのこども DeknoyLao
- World Vision この子を救う。未来を救う。

協力団体

- Wake Up Japan
- BEAR 開発教育協会